

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	膵癌術前治療における腫瘍微小環境と治療成績の関連性検討：後ろ向き研究			
② 実施予定期間	実施許可日～2027 年 3 月 31 日			
③ 対象患者	対象期間に山口大学医学部附属病院で膵癌の予定手術を受けたすべての患者さん			
④ 対象期間	対象期間：2010 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日 追跡期間：2025 年 7 月 31 日まで			
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院			
⑥ 対象診療科	消化器・腫瘍外科			
⑦ 研究責任者	氏名	永野 浩昭	所属	山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学
⑧ 使用する試料・情報等	本研究では、既存の患者データおよび試料（患者背景、全身状態、治療関連因子、病理学的因子、転帰、切除標本の免疫組織化学染色結果等）を使用し、新たに生体試料を取得することはありません。			
⑨ 研究の概要	本研究は、山口大学医学部附属病院で膵がんの手術を受けた患者さんを対象とした観察研究です。膵がんは診断時にすでに進行していることが多く、5年後の生存率が低いため、最近では手術の前に他の治療を行うケースが増えています。しかし、その治療ががんの周囲の組織にどのような影響を与えるかは、まだ十分に分かっていません。本研究では、日常診療で採取し、当院で保管されていた試料で、その後の日常診療で用いることに影響しない様に配慮して研究に用いて、微小環境を詳しく調べ、術前治療の有無や内容と治療の効果・再発・生存との関係を解析します。この結果から、将来的に一人ひとりに合った治療法の選択や予後の予測につながる事が期待されます。			
⑩ 実施許可	実施許可日	2025年 9月 9日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。			
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。			
⑮ 研究の資金源	山口大学消化器・腫瘍外科の奨学寄附金を使用しています。			

⑯ 利益相反	本研究に関連する利益相反はありません。研究の実施が被験者の権利や利益を損なうこともありません。			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍科 担当者：中島正夫			
	電話	0836-22-2264	FAX	0836-22-2263